

もてぎ2&4レース

(2023年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第7戦／2023MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦)

東儀秀樹さん親子による国歌演奏が決定

モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）は、2023年8月19日（土）・20日（日）に2輪、4輪の国内最高峰レースを同日に行う、「もてぎ2 & 4レース」（2023年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第7戦、2023MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦 <https://www.mr-motegi.jp/2and4/event/>）において、スーパーフォーミュラ決勝レース直前に行われる国歌演奏を、東儀秀樹さんとその長男でミュージシャンの東儀典親（とうぎ のりちか）さんの親子が務めることに決定しましたのでご案内いたします。



東儀秀樹さん

【プロフィール】

東儀秀樹（とうぎ ひでき） 雅楽師

1959年東京生まれ。東儀家は、奈良時代から今日まで1300年間雅楽を世襲してきた楽家。

父の仕事の関係で幼少期を海外で過ごし、あらゆるジャンルの音楽を吸収しながら成長し、宮内庁楽部在籍中は、宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加し、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。

1996年アルバム「東儀秀樹」でデビュー。日本レコード大賞企画賞、ゴールドディスク大賞 純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー、2004年芸術選奨文部科学大臣新人賞等、受賞歴多数。国内外を問わずコンサートを開催し、雅楽器の持ち味を生かした独自の表現に情熱を傾ける。2021年デビュー25周年を迎え、更なる極みを目指し、異なる分野の様々なアーティストとコラボレーションを行うなど精力的に活動。2023年3月 “プログレッシブ雅楽”をテーマにした壮大かつ金字塔的なアルバム「NEO TOGISM」リリース。

【東儀秀樹さんのコメント】

「今回国歌を演奏させていただけること、とても誉に感じます。車の文化は技術の挑戦として人の夢であり、多くの人々をワクワクさせてきました。車が大好きで親子でクラシックカーラリーによく参戦しているので今回サーキットでの演奏というのもとても嬉しいです。クルマ文化が好きならにもこの国歌の演奏がきっかけとなって日本の伝統文化にも興味と敬意を持ってもらえる瞬間を親子で提供できると感じワクワクしています」